

浜松市環境影響評価審査会資料

(仮称) ウインドパーク天竜風力発電事業

対象事業実施区域の状況

－写真による紹介－

令和2年6月30日

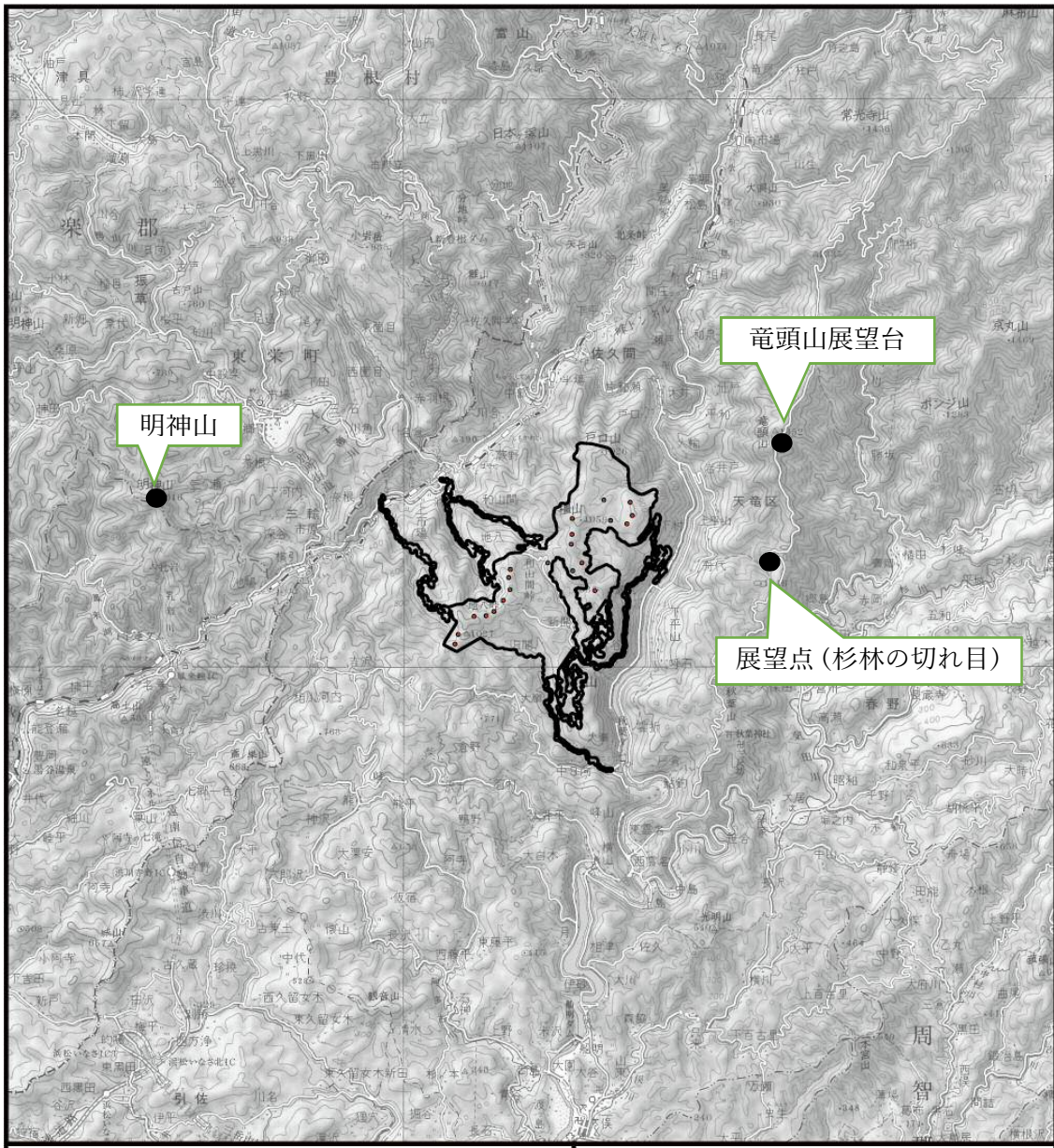
株式会社シーテック

本文書は、弊社の同意なく、HP、SNS等への投稿、掲載はご遠慮ください。

○対象事業実施区域の概要

対象事業実施区域（以下、予定地という）周辺は中央構造線の東側に接しており、三波川変成帯と呼ばれる結晶片岩類の産地からなる。固い地盤であるが、薄く平行に剥離しやすい特徴がある。土壌としては、乾性褐色森林土壌、褐色森林土壌等が分布しており、ヒノキ人工林、スギ人工林及び、天然広葉樹林が見られる。天竜スギは日本三大人工美林の1つで、予定地周辺でもスギ人工林が広範囲にみられる。

予定地周辺の全景が展望できる地点として以下の3地点がある。



● : 全景が展望できる地点

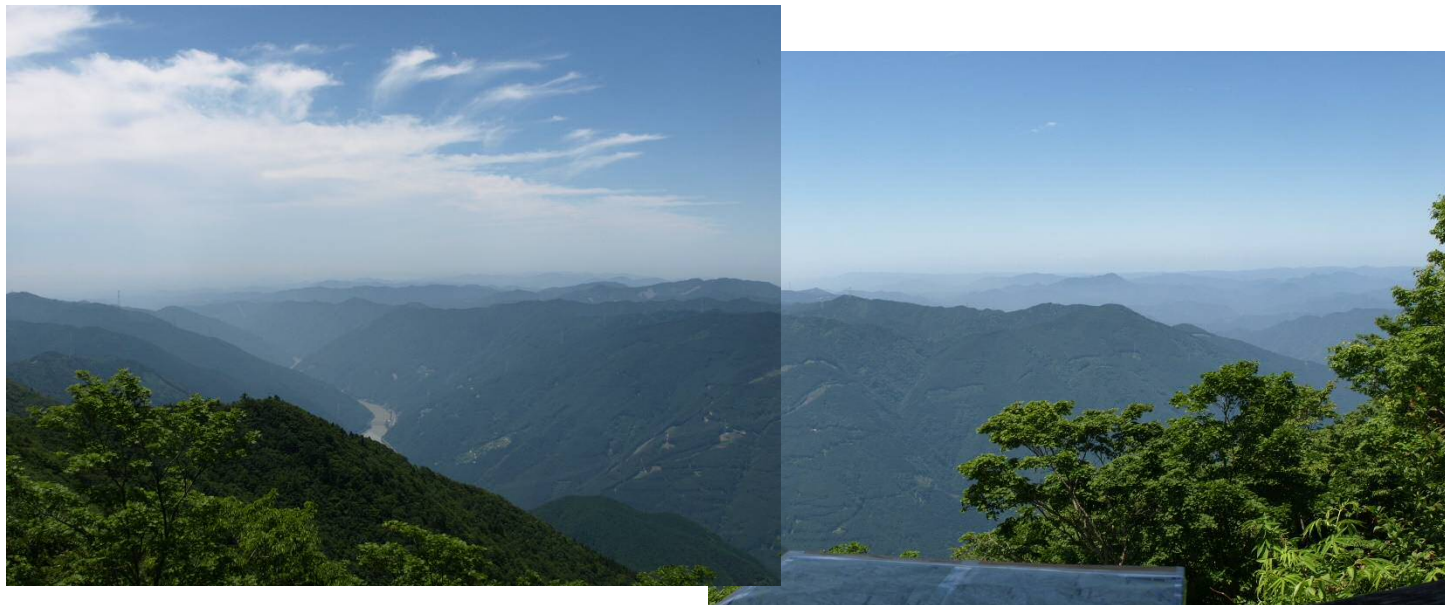
○遠景

1. 東側の秋葉山スーパー林道からの展望

スーパー林道からの展望は2か所あり、1つは、竜頭山展望台、もう1つは瀬尻地区の東～東北東に位置する林道で杉林の途切れた箇所である。

① 竜頭山展望台

最短距離は21号機で5.1 km、垂直視野角は1.7°である。なお、風力発電機の見えの概略を別添の写真に示している。



② 展望点(杉林の切れ目)

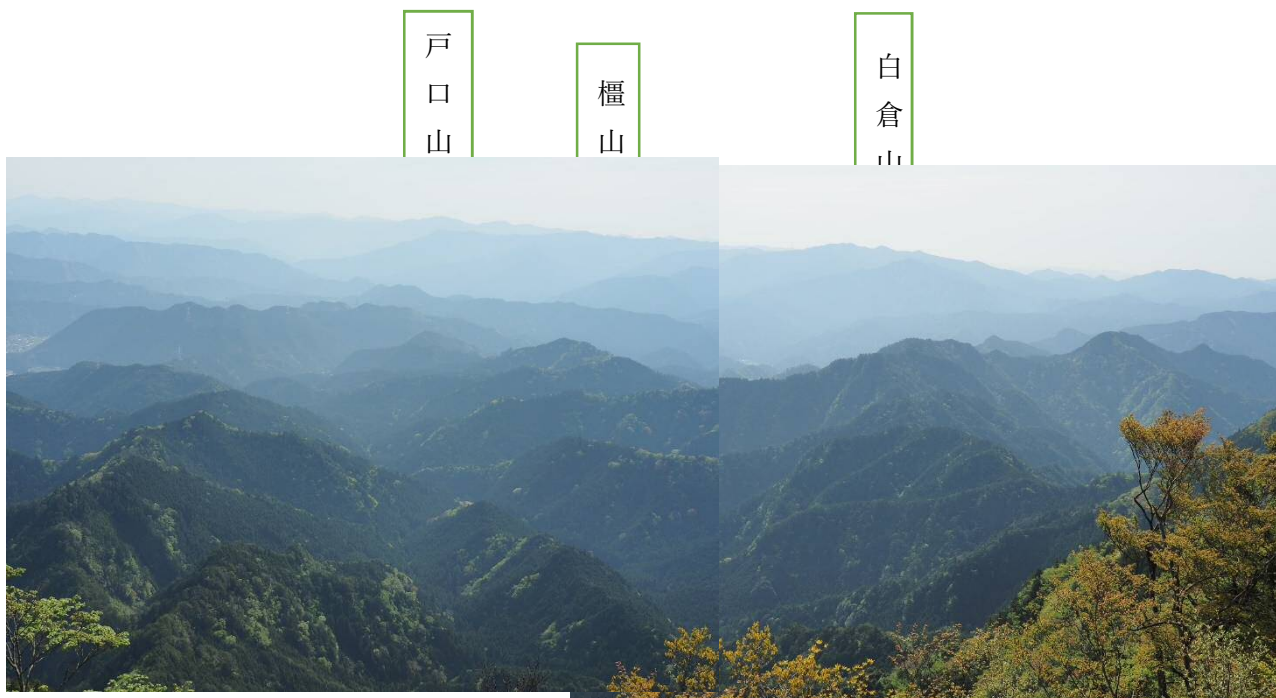
最短距離は20号機で4.5 km、垂直視野角は1.9°である。



本文書は、弊社の同意なく、HP、SNS等への投稿、掲載はご遠慮ください。

2. 西側の明神山からの展望

明神山から東方面を望んだ写真を以下に示す。明神山から予定地までは約11~16km以上離れているため、垂直視野角は $0.6\sim 0.8^\circ$ となる。この視野角では、風力発電機は注意しないと視認できないと推定される。



○風力発電機位置の状況

風力発電機設置予定地の21地点を現地踏査した結果、1地点は造成した空き地となっているが、そのほかの20地点は杉林(もしくはヒノキ林)となっていて、大半が稜線上に位置する。また、多くの地点は林道が予定地付近を通っている。

代表して2事例を以下に示す。発電機番号の位置は6ページを参照されたい。



2号機の子定地



11号機の子定地

○林道の状況

龍山ふるさと
村付近
(主要な林道の
分岐点。1 風車
予定地の南側
に向かう林道
の起点)



瀬尻地区から
19号機予定地
に向かう途中
で集落を過ぎ
た辺り。



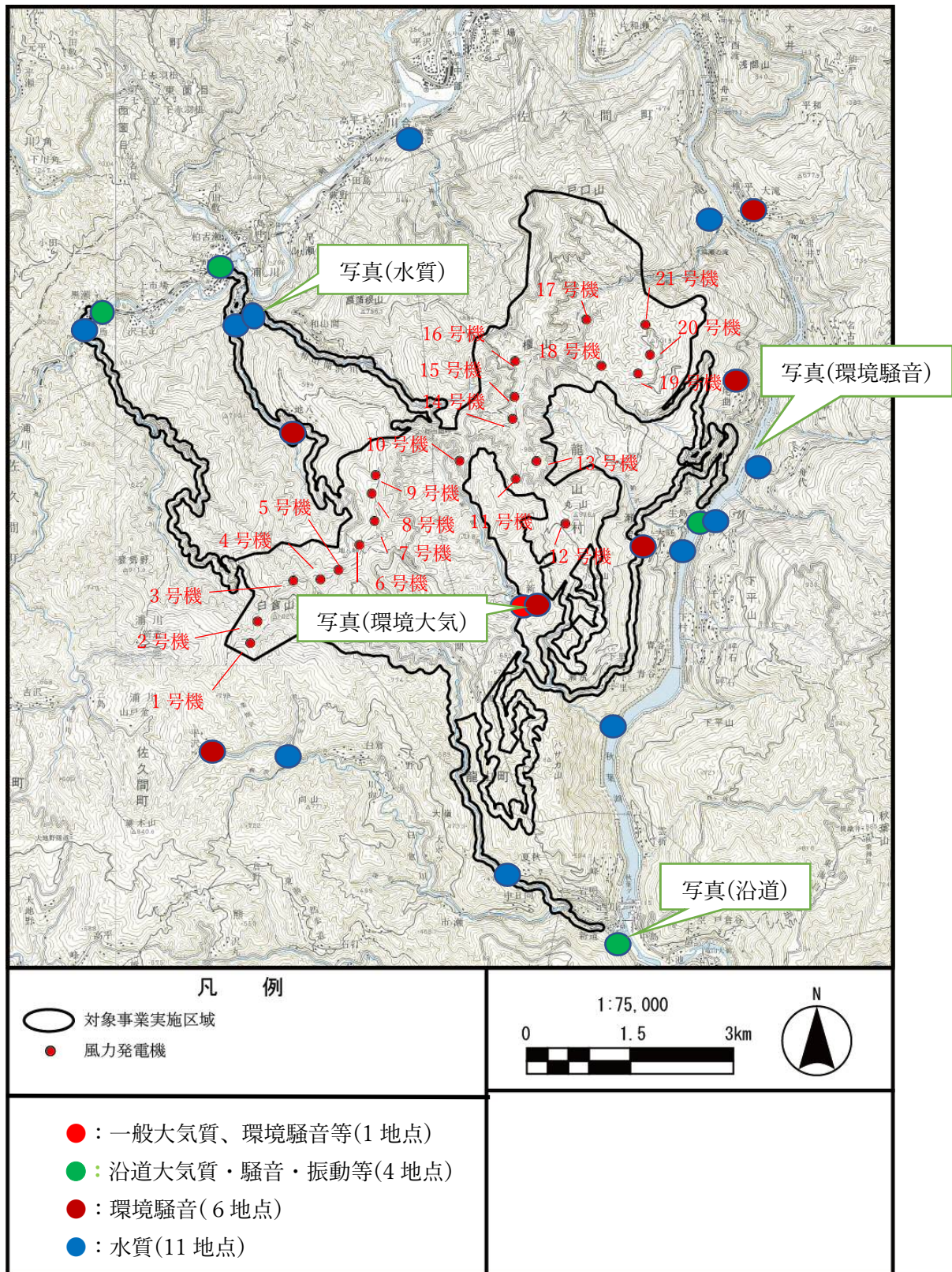
11号機予定地
付近で、右の横
の崖上が予定地
である。




本文書は、弊社の同意なく、HP、SNS等への投稿、掲載はご遠慮ください。

○調査計画地点の状況

測定を予定している地点は以下のとおりである



本文書は、弊社の同意なく、HP、SNS等への投稿、掲載はご遠慮ください。

測定種目別の代表的な写真を以下に示す。なお、 は予定地点を示す。

1. 一般大気質、環境騒音等(1地点)

写真を以下に示す。予定地周辺は起伏にとんだ地形で、広場と言えるような空間はほとんど限られている。



2. 沿道大気質・騒音・振動等(4地点)

代表して秋葉ダム下流地点の写真を示す。面している道路は国道 152 号線で、風力発電機等の主要な搬入路になる予定である。



本文書は、弊社の同意なく、HP、SNS等への投稿、掲載はご遠慮ください。

3. 環境騒音(6地点)

代表して尾曲集会所付近の写真を示す。風力発電機の20号機に近い地点に相当する。



4. 水質(11地点)

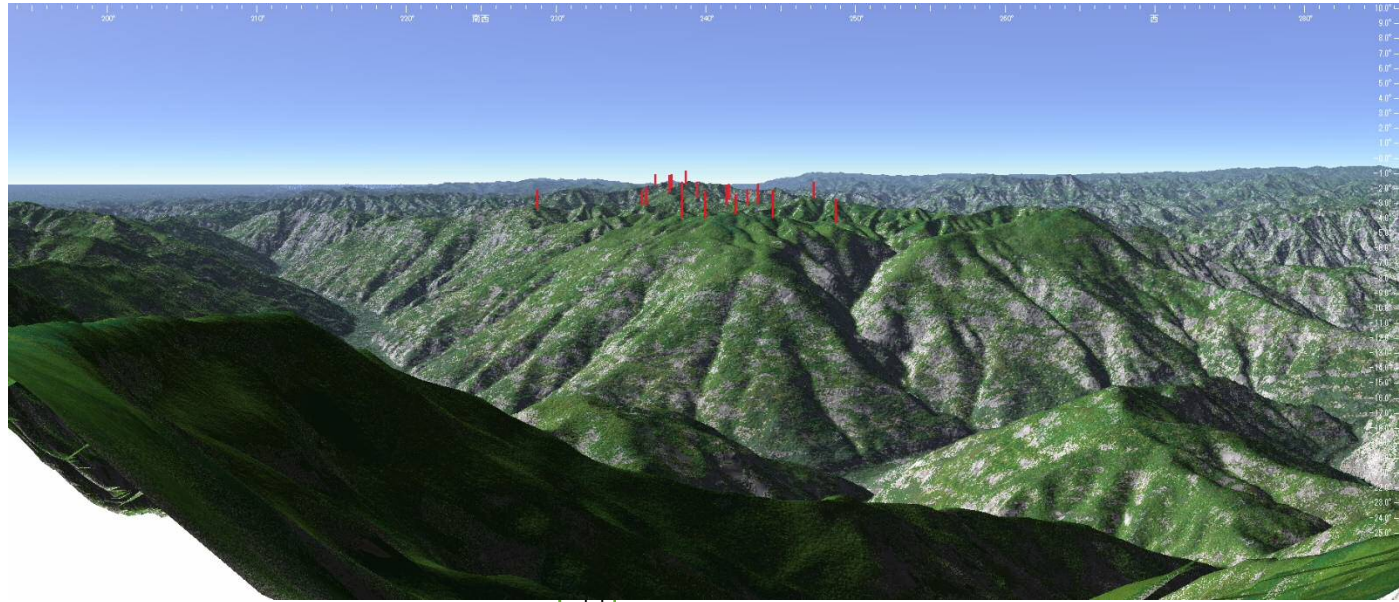
代表して地八川下流の写真を示す。



本文書は、弊社の同意なく、HP、SNS等への投稿、掲載はご遠慮ください。

竜頭山からの展望と風力発電機の見え方

1. 通常の視野



2. 拡大した視野

手前の風車の鉛直視野角がほぼ1.7度

